

第3回伝達講習会（職員研修会）実施しました

3月1日（木）に本校の職員を対象とした伝達講習会（職員研修会）を実施しました。今回の講習会は、県外研修に参加した職員からの研修内容の報告と、OJL（互いに学び合う主体的な組織）サポート推進委員より、学校研究における本校職員を対象としたアンケートの結果報告についての内容で行いました。

【県外研修会の報告】

『分かって動ける作業学習の授業作りについて』 東京都立町田の丘学園公開研究協議会に参加
講師 本校職員 長谷川 光



作業学習における課題解決に向けた、環境作りの工夫や補助具の開発などについての取り組みの実践を紹介しました。

また、児童・生徒の自ら学ぶ姿勢の育成を目指した授業作りというテーマで、新学習指導要領の視点から見てくる特別支援教育の在り方について報告しました。

『肢体不自由教育実践教育協議会』

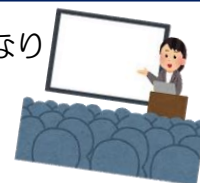
筑波大学附属桐が丘特別支援学校に参加
講師 本校職員 鈴木 美由紀



学習に難しさがある肢体不自由児への目標の設定と指導の重点化をテーマに報告を行いました。子どもの力を適切に育てる授業作りについて、共有することができました。

さらに、特別支援学校における教科の指導について、新学習指導要領の内容を踏まえながら教科を学ぶ意義を再確認することができました。

県外の学校での実践や取り組みを学校全体で共有できる大変有意義な会となりました。本校でも日々の授業作りや指導に生かしていきます。



『OJL（互いに学び合う主体的な組織）アンケートの結果報告』

OJL サポート推進委員 本校職員 田中 真由美



本校の学校研究グループにおける「信頼」「尊重」「創造」「双方向対話」「協働・共同体」「支援サポート」について年代別に数値化されたアンケート結果を全体で確認をしました。8月に1回目のアンケート結果について確認しましたが、今回の2回目の結果を受けて来年度さらなる学校組織の活性化を目指していくことを確認しました。